

天上の音楽®

～ハートケア・コンサート～



2017年5月12日(金)
渋谷区総合文化センター大和田4F
さくらホール

(渋谷区桜丘町23-21 渋谷駅南口徒歩5分)
※駐車場がございませんので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

18:30開場／19:00開演
前売3,000円・当日3,500円

●関連ウェブサイト

天上の音楽オフィシャルサイト <http://www.tenjo.jp>
日比野音療研究所ウェブサイト <http://hstl.net/jp>

●本公演に関するお問い合わせ

□ info@hstl.net

☎ 050-7303-7567(平日9:30-16:00) ☎ 025-250-5233(24時間受付)

- 主催 日比野音療研究所
- 後援 湖山医療福祉グループ / 日本アンチエイジング歯科学会
- 協力 (株)内外出版社

ケン・タナカ
(ドクター)



藤本幸弘
(ドクター)



木村弓
(ライナー&歌)



高橋圭子
(読み聞かせ)



黄原亮司
(チエロ)



日比野愛子
(ラブラン)



AYAKI
(ピアノ)



日比野則彦
(ザックス)



出演者プロフィール

Ken Tanaka(精神科医)

ドイツ生まれ。オランダで育ち、2005年アムステルダムVrije大学医学部卒。その後急性期の危機介入などの精神科治療、気分障害、老年期、パーソナリティー障害、リエゾン、妊娠婦や子供の精神科治療にあたる。オランダ司法精神医療施設で依存症の治療、FACT(他職種からなるアウトーチ・チームにより、精神科患者の地域での生活を支援する治療システム)の活動にも携わっている。2013年よりリベガッド病院に勤務。ショタイナー医学をベースとするアントロボゴフィー医学に基づき、養蜂、木工、農作業、アートなどを通じて「一人一人が人間としての輝きを取り戻す」ことを支援する活動を行っている。

藤本幸弘(医師 医学博士 工学博士 薬学博士 M.B.A.)

米国レーザー医学会専門医 日本ペインクリニック学会認定医。信州大学医学部卒/東京大学大学院 医学系研究科修了/東海大学大学院 総合理工学研究科修了//慶應義塾大学大学院 薬学系研究科修了。神奈川県鎌倉市出身。東京大学麻酔科学教室在局中に、体性感觉刺激と自律神経の研究に携わる。日本麻酔学会専門医および日本ペインクリニック学会認定医取得後、工学的ハイテクノロジーと生体医学の双方を扱うことの出来るレーザー皮膚科に転科。その後はレーザーに関連して医工薬学の研究を続け、医学博士(皮下免疫細胞マストセル)、工学博士(電磁気学、量子エレクトロニクス、光学)、薬学博士(レーザーアシストによる経皮ドラッグデリバリーシステム)の三つの理系の博士論文を提出し、それぞれ受理された。無類のクラシック・オペラファンとしても知られ、株式会社ヤマハミュージックメディアより、音楽と自律神経、ホルモン、痛みの関係をわかりやすく綴ったCD付き書籍「聴くだけでスッキリ痛みがとれる!」も刊行。ユニバーサルミュージック社より「藤本先生の聴くだけでスッキリ」シリーズCD 6枚(不眠、痛みの除去、落ち込んだ時に、アンチエイジング、美肌)をリリースしている。

木村 弓(ライター・歌)

大阪生まれ。神戸女学院から16歳で単身渡米。米カリフォルニア州立大学にてピアノを専攻。1988年に豊饒ライターに出会い、独自のスタイルの弾き語りを確立。2001年、宮崎駿監督作品「千と千尋の神隠し」の主題歌「いつも何度も」を作曲して歌い、第43回日本レコード大賞金賞、第25回日本アカデミー賞主題歌賞受賞、他を受賞。2004年の「ハウルの動く城」でも、アルバム「流星」(2003年)に詩人・谷川俊太郎氏と共に収録した「世界の約束」が主題歌に起用される。以後ライターの弾き語りにとどまらず、ピアノとのデュオをはじめ、ストリングスや古楽器との共演、ダンスとのコラボレーションなど様々な形態でコンサート活動を続けている。これまでに7枚のアルバムを徳間ジャパンコミュニケーションズよりリリース。

高橋圭子(読み聞かせ)

平成20年より町田市教育委員を8年間務める。元中学教諭。3人の子供の母親。子育てサークル「ハンナの会」主宰。町田市内の小中学校において読み聞かせボランティアを始め、子どもだけではなく保護者や先生方に向けても「大人のためのお話会」を開く。心に響く語りを聴いて、講演中に号泣する子どもが続出。教育関係者の間で話題となり、これまでに70回以上、幼稚園、小中学校、学童などにおいて、絵本の素晴らしさを伝える講演会活動を行っている。

黄原亮司(チェロ)

上海音楽院卒業。(財)辻アシア国際奨学財団の奨学生となり、1992年 東京芸術大学大学院修士課程修了。曲 精一、故堀江 泰氏、三木 敬之の各氏に師事。1994年 JT音楽賞を受賞し、1995年 アフィニス文化財団の海外研究員として渡米。ヒューストン大学、ジュリアード音楽院に留学し、ラズロ・バルガ氏に師事。帰國後、東京、京都、福岡、沖縄など各地で、リサイタルを開催し好評を得る。2002年、文化庁の後援を受け、北京にてリサイタル、国立中国音楽院マスタークラスの公開レッスンを開催。2008年北京国際音楽祭にて、コントラバス奏者の永島 義男氏と共に演奏。また中国音楽院にてマスタークラスの公開レッスンを開催。2010年5月上海万博にて上海交響楽団と共に演奏。9月上海万博日本館にてコンサートを行う。第2回日中国際音楽コンクール管弦楽部門第2位。現在、東京交響楽団チェロ・ファオアシュピーラー奏者、国立中国音楽院客員教授。ソロ、室内楽、CMなど国内外で積極的な演奏活動を行う。今までに7枚のCD、ドレミ楽譜出版よりDVD「チェロ超入門」、教則本「チェロ初步の初步入門」をリリース。後進の指導にも力を入れている。

日比野愛子(ソプラノ)

二期会準会員。シュトゥットガルト音楽大学マスタークラス修了。ミラノ音楽院修了。2010年初リサイタルをチャリティーコンサートで行い、アジアの孤児を支援する会に寄付。その他「いのちの希望」をお届けするコンサートをこれまでに学校、病院、介護施設にて100公演以上行っている。

AYAKI(ピアノ)

2歳でエレクトーンを弾き始め、4歳よりヤマハ音楽教室にて学ぶ。11歳からジュニアオリジナルコンサートに参加し、テレビ番組やユニセフチャリティーコンサート等に出演。2000年、インターナショナルエレクトーンコンクール最高位受賞。2003年、米国バークリー音楽大学ジャズ・コンポジション科に入学。IAJE Jazz CompositionコンクールBig Band部門優勝等、学内の様々なコンテストでも多数受賞し、2006年首府で卒業。同年帰国。現在、ジャズ・キー・ボーディストとしてライブや録音等のサポート、各地のジャズ・フェスティバル出演。猪俣猛氏(Ds)、MALTA氏(Sax)等、著名ミュージシャンとの共演など意欲的に演奏活動を展開している。

日比野則彦(サックス・総合プロデューサー)

大阪大学人間科学部、バークリー音楽大学ジャズ作編曲科卒業。第25回山野ビッグバンドジャズコンテストにて最優秀ソリスト賞受賞。サックスプレイヤーとしては、NHKセッション505、東京JAZZ2006,2007など、数多くの国内外の大規模フェスティバルに出演。小柳ゆき、稻垣潤一等のアーティストの録音に参加している。作曲家としては、全世界で累計3200万本のゲーム「メタルギアソリッド」シリーズの音楽を2001年より担当。2009年、バークリー音楽大学より、Distinguished Alumni Awardを授与される。2009年、日比野音療研究所を設立、「天上の音楽」コンサートを開催している。これまで培ってきた音の「演奏・作曲・編曲・録音・編集・伝達」すべての侧面を統合し、2014年9月、トータル・サウンドケア・システム「震舟」を発表。湾曲板の振動を增幅装置とするユニークなシステムは日本で特許を取得。専用にハイレゾ収録された170曲のサウンドライブラーとともに、うつ・不眠・不治の病に寄り添う音と振動の発生装置として販売を開始している。長岡技科大との共同研究により、こころの安らぎを35%向上、不安を55%減少、また無音時と比較してノンレム睡眠のステージIV(最も深い睡眠)が83%の被験者で向上したというエビデンスが得られている。



※前売券のお求めは、以下をご記入の上、日比野音療研究所(FAX025-250-5233)までご送信ください。

振込用紙とチケットを合わせて郵送いたします。

(頂いた個人情報は日比野音療研究所の公演等ご案内の目的以外に利用することはございません)

代表者様お名前	お電話番号	ご住所	Eメール	希望枚数
---------	-------	-----	------	------